

生涯学習フェスティバル

'96 in ひかり

生きがいがづくりは あなたが主役



千葉大学明石要一教授の講演

「あ始めよう！ 好きなこと」

生涯学習とは

自由時間の増大、生活水準の向上、高齢化の進展により、人生をより豊かで充実したものにするため、生涯にわたり学ぶことがますます重要となっております。

生涯学習とは……

誰からも強制されないで、自分から進んで人間性豊かな生活を営むために、趣味やスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動を生涯にわたって行うものです。

町では、町民会館、図書館、海洋センター、スポーツ公園等の施設も整い、各種学級講座、スポーツ教室が開かれている他、文化・体育協会の各部も活発に活動を続け、各種講座には4千7百人の方が参加しています。

みなさんの生涯学習をより楽しく、意義深いものとするため情報の提供を行っています。

生きがいがづくりはあなたが主役です、無理をせず、好きなこと、興味のあることから始めませんか。

生活に潤いを与えてくれる趣味 あなたはいくつお持ちですか。

昭和62年女性のための祭典として始まったフォーラムが、今年10回目を迎えて生涯学習フェスティバルとし、生涯学習の一環として5月26日、330人の方が参加して行われました。

千葉大学明石要一教授の「生涯学習時代の生きがいがさし」と題した講演で、

三つの大事な事として「① 食べっぷり、飲みっぷりを良くしなさい。② 遊びっぷりを良くしなさい。③ つき合いっぷりを良くしなさい。」と話されました。事例を交えてユーモアのある講演に、あらためて生涯学習の重要性を学んだひとときでした。

その後、芸術文化鑑賞の

『ピリーバンバン』コンサート。2時間にもわたり白いブランコ他11曲を優しく、美しいハーモニーで歌う二人のデュエットは、参加者を魅了し、会場からは大きな拍手が送られていました。

青春時代に戻れました。



岩澤初江さん
(芝崎)

毎回参加しています。講演はわかりやすく、楽しかった。コンサートは当時のハーモニーそのまま、自分もその時代に帰れてすばらしかった。特に生涯学習というものではありませんが、昨年オーストラリアからの学生を2週間ホームステイさせたため、英会話の勉強を始めました。



▲なつかしさ、いっぱい「ピリーバンバン」のコンサート

